

関係者各位

“ブルーシートの再生で千葉に復興の種(シード)を” 「BRIDGE CHIBA」ブルーシード大作戦が終了 計489万円を寄付しました！

千葉テレビ放送（本社：千葉市中央区、代表取締役社長：篠塚泉）は、2019年秋の台風・豪雨被災地の復興の一助とするため、使用済みのブルーシートを素材にトートバッグ（ブルーシードバッグ®）を作って販売し、収益を復興に役立てる「BRIDGE CHIBA」ブルーシード大作戦を約1年間にわたって展開して来ました。

バッグは本年2月末までに計3,037個を販売し、3月30日に、公益財団法人ちばのWA地域づくり基金の「2019千葉県台風・豪雨災害支援基金」に100万円、社会福祉法人千葉県社会福祉協議会に189万円を寄付しました。プロジェクト全体の寄付額は去年10月の第1次寄付分（200万円）と合わせて計489万円となり、千葉県内の被災地で行われる災害復興支援活動に役立てられます。

「ブリッジ千葉」プロジェクトは終了致しますが、千葉テレビ放送は今後も地域貢献を図ってまいります。



代表者コメント

ちばのWA地域づくり基金 牧野 昌子 理事長

新型コロナウイルスの影響で被災地支援や地域づくり、復興はだいぶ遅れており支援が必要と思っている。全国では自然災害が相次いでいて千葉県にもいつまた災害があるかと心配している。4月に第3次の助成公募を行うが、今回頂いた寄付金は、南房総方面に限らずに千葉県全体を対象に、災害に備える、いわば予防面の活動にも有効に活用していきたい。

千葉県社会福祉協議会 石渡 哲彦 会長

昨年7月に千葉県と福祉関係15団体により、災害時における二次被害を防ぐための福祉の専門家たちが集まった支援チーム（千葉県災害派遣福祉チーム・通称：DWA T）が立ち上がった。その活動に必要な資材や研修に寄付金を使わせて頂き、災害関連死を少しでもなくしていけるよう有効に活用したい。

千葉テレビ放送 篠塚 泉 社長

今回のプロジェクトでは多くの企業に協賛・協力を頂き、本日寄付金を差し上げることができて大変喜ばしく思っています。被災地の復興はまだまだ途上だが、ぜひ寄付金を有効に活用して頂きたいです。

プロジェクトの詳細は、ホームページに掲載しております。「ブリッジ千葉」で検索頂くかURL（<https://www.chiba-tv.com/info/detail/32420>）でご参照をお願い致します。